LIXIL

保証書付

「定期点検情報掲載」

化粧台組み込み用

小型電気温水器

(先止め式)

EHPN-H13N2
EHPN-H13N2-60

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

安全上のご注意…… 1
各部のなまえ…… 5
使用時のご注意…… 6
ご使用方法…… 8
冬期凍結の恐れがある場合…… 9
長期間使用しない場合…… 10
おそうじ方法…… 11
定期的な部品交換のお願い…… 14
故障かな？と思ったら…… 14
アフターサービスについて…… 15
仕様…… 17
保証書…… 18
問い合わせ先…… 裏表紙

工事店様へのお願い

貴店名ならびに引渡し日を保証書に
ご記入の上、お客様に必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に
必ずお伝えください。

■安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語の説明

⚠ 警告　取り扱いを誤った場合に、人が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合に、人が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

上記に述べる重傷、軽傷、物的損害、人とはそれぞれ次のようなものをいいます。

重傷　：失明、ケガ、ヤケド、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院、長期の通院を要するものをさします。
軽傷　：治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ、ヤケド、感電などを指します。
物的損害　：家屋、家財、および家畜、ペットにかかわる拡大損害を指します。
人　：本機器の使用者を想定しています、ただし、使用者は購入者だけでなく、その家族、来客、購入者から機器を譲渡された人なども含みます。

記号の説明

「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

「分解してはいけません！」

「必ずアースを接続しなさい！」

「高温に注意しなさい！」

「電源プラグを抜きなさい！」

⚠ 警告

機器周囲の環境		○この機器は電気製品です。浴室や水のたまる危険性のある場所では、絶対に使用しないでください。 ※火災や感電の原因になります。
分解禁止		○修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。※火災や感電の原因になります。
アースの接続		○アース線が必ず接続されていることを確認してください。 ※アース工事がされていない場合や不完全な場合は、感電する恐れがあります。
機器使用の条件		○この機器はAC100Vで使用してください。 ※高い電圧に接続すると火災の危険性があります。

⚠ 注意

機器使用の条件		○この機器は自家用井戸水等、地方条例に基づく飲料水以外の水での使用はできません。 ※井戸水成分による機器損傷で漏水の恐れがあります ○この機器は車両、船舶での使用はできません。 ※機器の故障だけでなく、漏電、漏水などの恐れがあります。 ○この機器は太陽熱温水器や、他の給湯機器との接続はできません。※機器が破損し漏水の恐れがあります。
機器使用の条件		○この機器は、水圧0.75MPaまでの範囲でご使用ください。 ※水圧が高い地域に設置した場合、止水時に缶体内部の水圧が高くなり過圧逃し弁から水がふき出し続ける恐れがあります。 ○雷の音が聞こえる場合には使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ※機器の電子部品の破損を予防できます。 ○長期間使用しないときには10ページの「長期間使用しない場合」を参考に排水等を行ってください。
溢水配管		○逃し弁からの溢水配管が行われているか必ず確認してください。※漏水の恐れがあります。

⚠ 注意

高温注意

【サーモスタット付洗髪シャワー混合水栓の場合】

○温度調節ハンドル表示で温度を確かめた後、吐出してください。

※ヤケドをする恐れがあります。

○高温のお湯をお使いになった後は、必ず温度調節ハンドルのメモリを40℃以下に戻し、少し流してから止めてください。

※次にお使いになるとき高温のお湯が出てヤケドをする恐れがあります。

【シングルレバー混合水栓の場合】

○レバーハンドルを水側から湯側へとゆっくり操作してください。

※ヤケドをする恐れがあります

○高温のお湯をお使いになった後は、レバーハンドルを水側に戻し、水を少し流してから止めてください。

※次にお使いになるとき高温のお湯が出てヤケドをする恐れがあります。

【ツーハンドル混合水栓の場合】

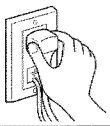
○水側のハンドルを開けてから湯側のハンドルを開けてください。

※ヤケドをする恐れがあります

○高温のお湯をお使いになった後は、湯側のハンドルを閉め、水を少し流してから止めてください。

※次にお使いになるとき高温のお湯が出てヤケドをする恐れがあります。

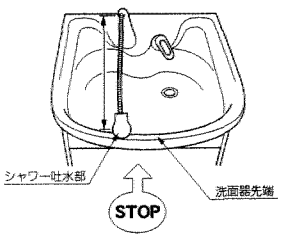
電源プラグは確実に差し込む



○電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

※火災の原因になります。

強引に引張り禁止

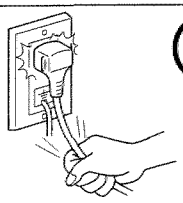


○洗髪水栓のシャワー吐水部を指定位置以上に、強引に引張らないでください。

※水栓、ホースガイドが破損する恐れがあります。
万一指定位置以上に引き抜いてしまった場合、キャビネット内のホースガイドにホースがおさまっているか、確認してください。おさめ方はホースガイド貼付シールをご覧下さい。

⚠ 注意

電源コードを傷めない

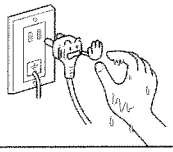


○電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
また、電源コードを抜くときは、コードを持って引き抜かないでください。
※電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。

長期間使用しないときは電源プラグを抜く

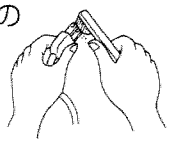
○長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。
※火災の恐れがあります。

濡れ手に注意



○電源プラグは濡れた手で絶対に触らないでください。
※感電の恐れがあります。

電源プラグのお手入れを



○半年に1回程度は電源プラグを抜き、ホコリ及び金属物を除去してください。
※火災の原因になります

化粧台内に押し込まない

○化粧台下の配管前に、無理に収納物を押し込まないでください。
※漏水や排水器具 動作不良の恐れがあります。

使用禁止

○飲用や調理には使用はしないでください。
※配管材料の劣化、水あかなどで水質が変化し、体をこわす恐れがあります。

空だき禁止

○機器内の水が空の場合は、電源スイッチをいれないでください。
※機器の破損、ヤケドの恐れがあります。

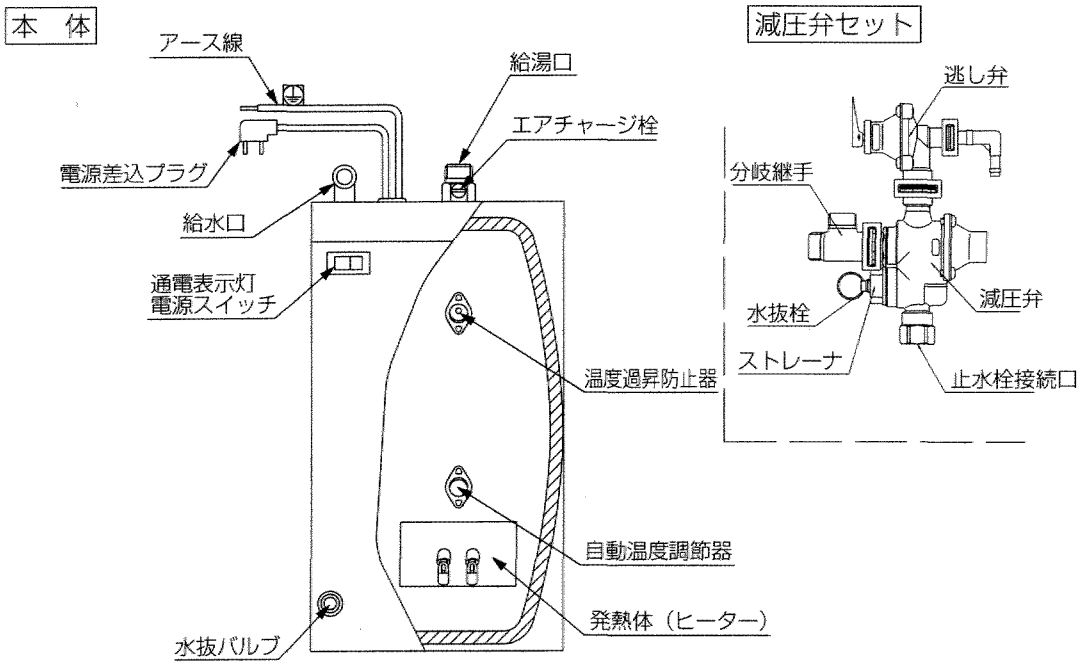
凍結予防

○凍結の恐れがある場合は電源スイッチを「切」にしないでください。
※凍結破損し漏水する恐れがあります。

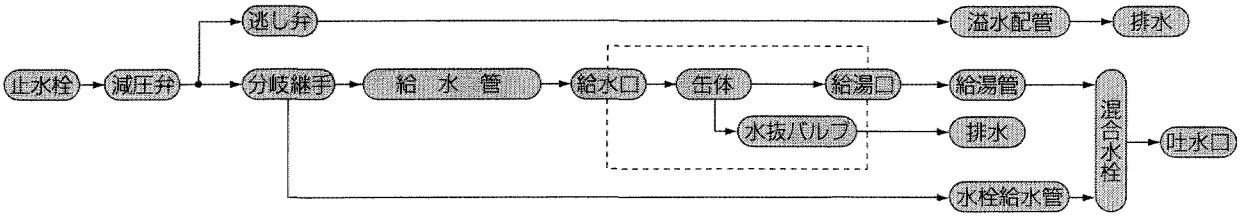
承知しておいていただきたいこと

○ この機器は貯湯式です。タンク内のお湯を使いきると次の湯ができるまでにEHPN-H13N2で約170分、EHPN-H13N2-60で約110分必要となります。湯は水と混合して少量ずつご使用ください。

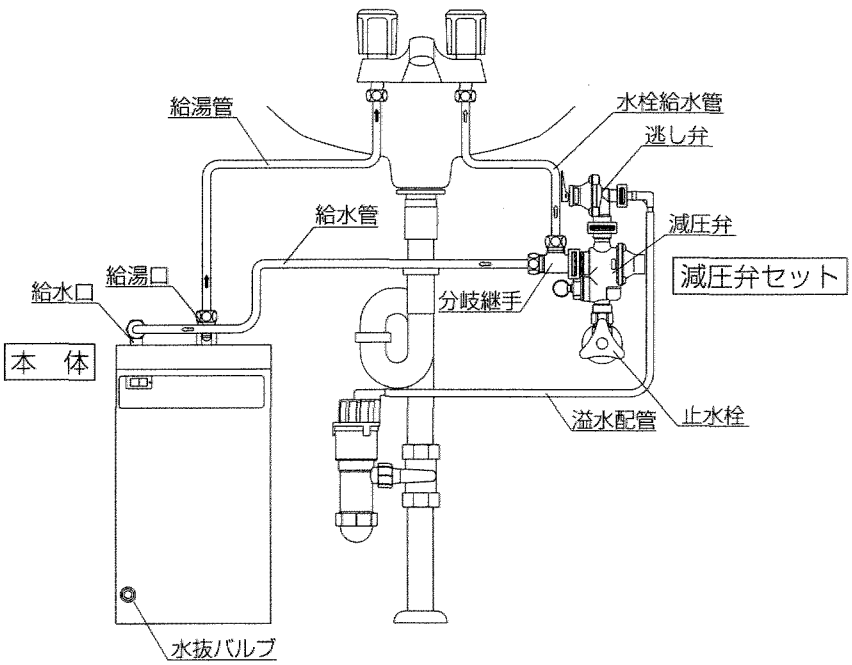
■各部のなまえ



●水と湯の流れ



●配管完成図



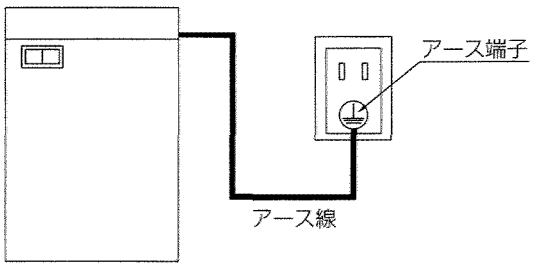
■使用時のご注意

■お使いになる前に確認してください

① **感電防止のためアース工事が行われていることを確認します。**

⚠ 警告

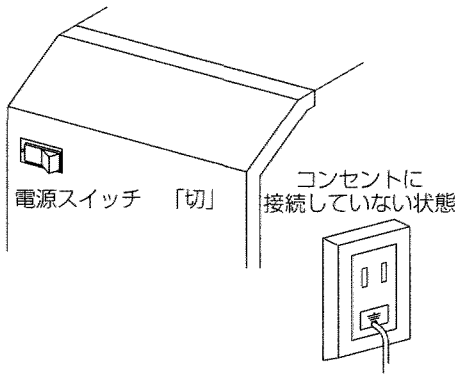
○ アース線が接続されていることを必ず確認してください。
※感電の恐れがあります。



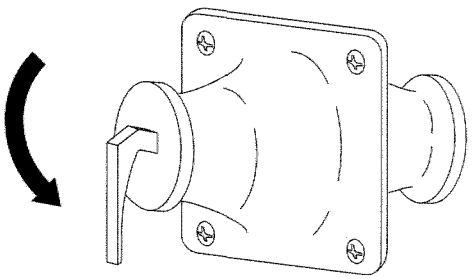
② **電源プラグがコンセントに接続されていないこと、および電源スイッチが「切」になっていることを確認します。**

⚠ 注意

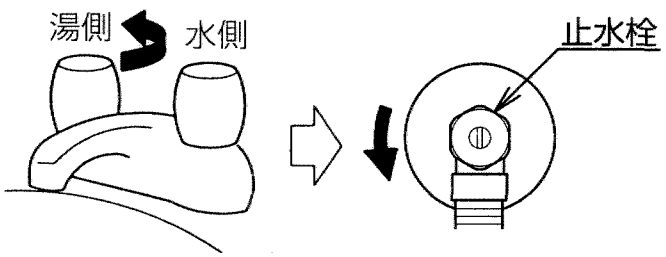
○ 機器内の水が空の場合は、電源スイッチを「入」にしないでください。
※機器の破損、ヤケドの恐れがあります。



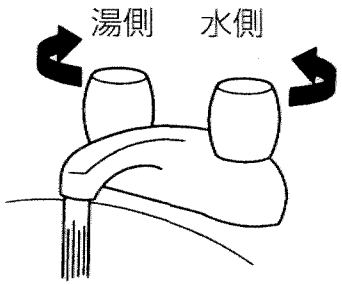
③ **逃し弁のテストピンがたおしてあることを確認してください。**
(テストピンが立っていると、水が流れ放しになります。)



④ **混合水栓の湯側を開いた後、機器への止水栓を開きます。**



⑤ **機器内の空気が抜け、混合水栓から連続して水が出ることを確認し、次に混合水栓の湯側を閉め、水側を開けます。**



⑥ **湯側、水側ともに空気が抜けたことを確認し、混合水栓の水側を閉め、配管各部の水漏れがないことを点検します。**

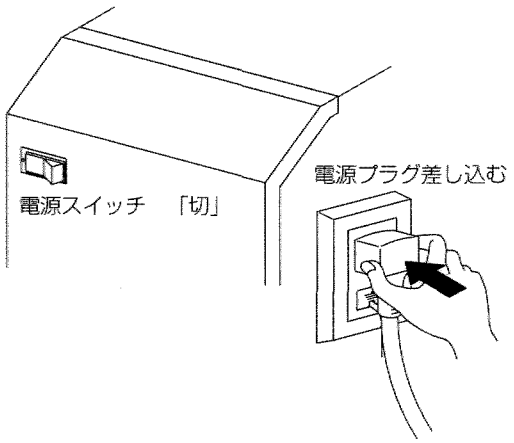
⚠ 注意

○ 給水後は必ず水漏れのないことを確認してください。
※漏水の恐れがあります。

⑦ **電源プラグを１００Ｖ用コンセントに根元まで確実に差し込みます。**

⚠ 注意

○ 電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
※火災の原因となります。

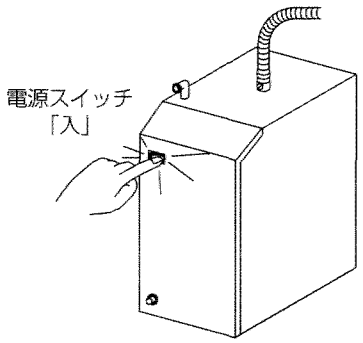


■ご使用方法

■運転方法

① 電気温水器の電源スイッチを「入」にします。
（このとき通電表示灯が点灯します。）

※水温が15℃の場合で、電源スイッチを「入」にしてからEHPN-H13N2は約170分、EHPN-H13N2-60は約110分でわきあがります。

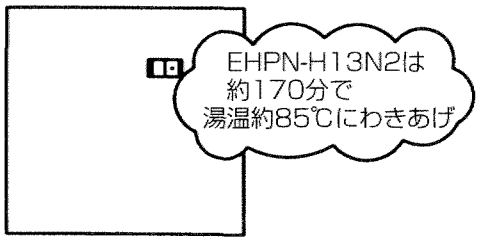


② タンク内の水がわきあがると自動温度調節器が働き、ヒーターへの通電が止まります。これで湯が使える状態になります。

※このとき通電表示灯は消灯します。通電表示灯が消灯しても異常ではありません。

給湯を開始して湯温がさがると（約70℃）再びヒーターに通電されます。

※通電表示灯が再点灯します。



■給湯方法

先に混合水栓の水側を開いて水を出しながら、湯側を開いて適温となるように調節します。

⚠注意

○ツーハンドルの混合水栓を使用する場合は、水側を開けてから湯側を開けてください。閉めるときは湯側を先に閉めてください。

※高温の湯によりヤケドの恐れがあります。

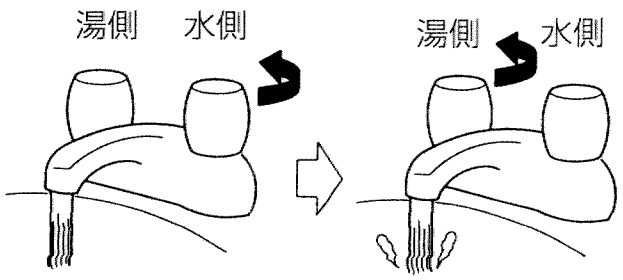
⚠注意

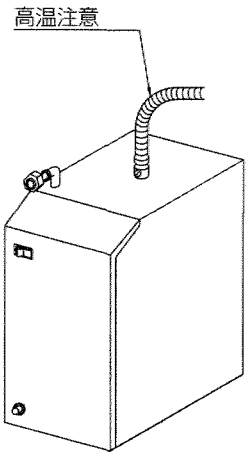
○給湯配管は高温となりますので直接手で触らないでください。

※ヤケドの恐れがあります。

ワンポイント

※貯湯量は約13Lです。湯を使いきると、わきあがるまでEHPN-H13N2は約170分、EHPN-H13N2-60は約110分かかりますので湯は少量づつ使うのが上手な使い方です。





■冬期凍結の恐れがある場合

積雪の多い地方だけではなく、暖かい地域でも思いもよらぬほどの冷え込みで凍結事故が発生することがあります。凍結する恐れがある場合は次の使用上の注意を守ってください。

■電源スイッチを「入」のままにしておいてください。

⚠注意

○ 室温が0℃以下になると考えられる時は、電源スイッチを「切」にしないでください。
※機器の破損や漏水の原因となります。

○ 凍結の恐れがある場合は、必ず給水・給湯配管、溢水配管に水道凍結防止ヒーター等を用いた凍結防止工事を行ってください。

■凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをして下さい。

(1)シャワーホースをガイド穴から外します。

(2)配管の水抜栓を操作する。

(3)レバーハンドル①を上げる。

(4)逆止弁開放ボタン②を押す。

(5)水抜栓③を開ける。

※水抜栓から水が出ますので、容器で受けてください。

(6)レバーハンドル①全開状態で数回、水側から湯側まで回す。

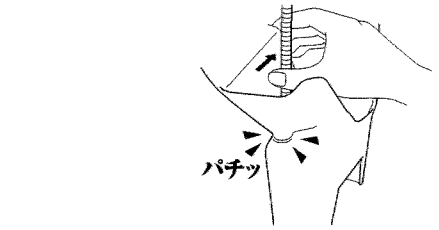
(7)ガイド管④を引き上げ、ハンドシャワー⑤を引き出し、振って水をよく切る。

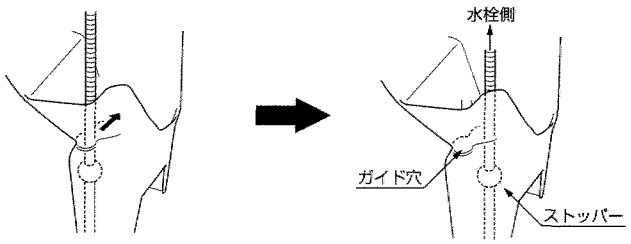
(8)ホースを水抜栓③より上に持ち上げ、上下に振って完全に水を抜く。

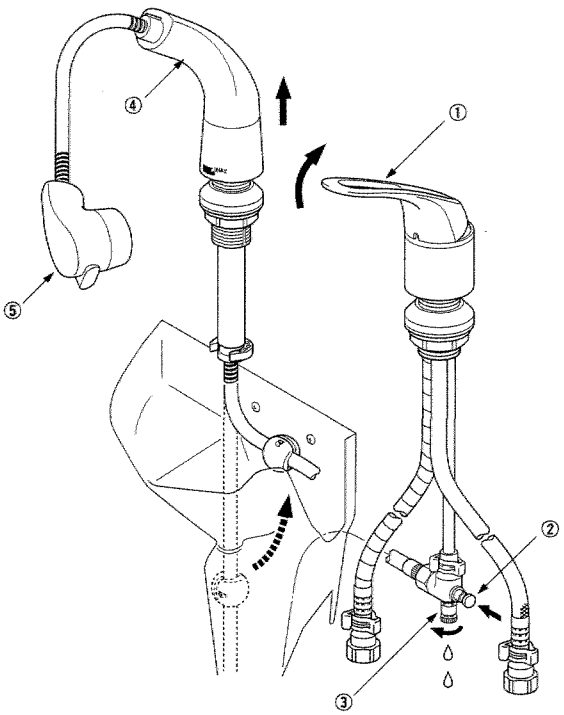
(9)水栓の水が抜けたらレバーハンドルを閉める。

※水抜き完了後は忘れずに水抜栓③を閉めてください。

※ホースガイドからシャワーホースを外した場合は、(1)の逆の手順で元の位置に取り付けてください。







■長期間使用しない場合

■ **その期間中に凍結の恐れがあるとき**

12ページの「水抜方法」にしたがって機器内の水を抜いてください。

■ **その期間中に凍結の恐れがないとき**

電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。また止水栓を閉めてください。

※再使用するときには、混合水栓の湯側を開いて、しばらく水を流し続け、機器内の水を入れ替えてからご使用ください。

⚠注意

○ 長期間使用せず機器内に滞留していた水は、絶対に飲用や調理での使用を避けてください。

※ 水質が変化した場合、体をこわす恐れがあります。

■おそうじ方法

●点検、お手入れの項目は、次の通りです、必ず行なってください。

⚠ 注意

○ 点検、お手入れは必ず電源スイッチを「切」にし、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

※ 感電の恐れがあります。

○ つぎのものは使用しないでください。

・酸性、アルカリ性および塩素系の洗剤類

・ベンジン、シンナー、ラッカー、アルコール等の溶剤や油類

・クレンザー等の粒子の粗い洗剤

※ 機器の変色や変形の原因となります。

○ 給湯配管に直接手で触らないでください。

※ ヤケドの恐れがあります。

点検・お手入れの項目

1.機器回りの漏水点検（日常）

機器、各給水、給湯管とその接続部分は、長期間の使用により漏水する場合があります。
接続部分から漏水していないか、日常的に点検してください。
漏水を発見した場合は、すぐに止水栓を閉め、お買い求めの販売店、工事店、または16ページのＩＮＡＸメンテナンスへご連絡ください。

2.機器の手入れ（日常）

通常は乾いた布で拭いてください。汚れがひどいときは、適量にうすめた中性洗剤をしみこませた布でふきとってください。
灯油、シンナー、ベンジン等の溶剤、またはクレンザー等の洗剤は機器を傷めますので使用しないでください。

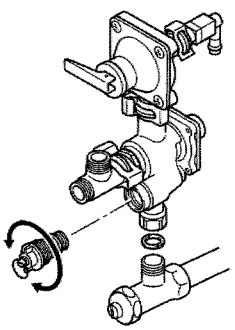
3.タンク内の掃除（1年に1回以上）

長期間の使用でタンクの底部に水あかや沈殿物がたまります。水に濁りがなくなるまで、水抜きと給水を繰り返してください。水抜きは12ページ「水抜方法」を、給水は、6ページの「使用時のご注意」に従って行ってください。

4.ストレーナーの掃除（1年に1回以上）

機器の設置当初や長期間使用している間に、配管内を流れてきたゴミがストレーナーに詰まります。ストレーナーにゴミが詰まると湯や水の出が悪くなります。12ページの「水抜方法」に従って水を抜いた後にストレーナーを取り外し、網目に詰まったゴミをブラシ等で取除き、水洗いしてください。

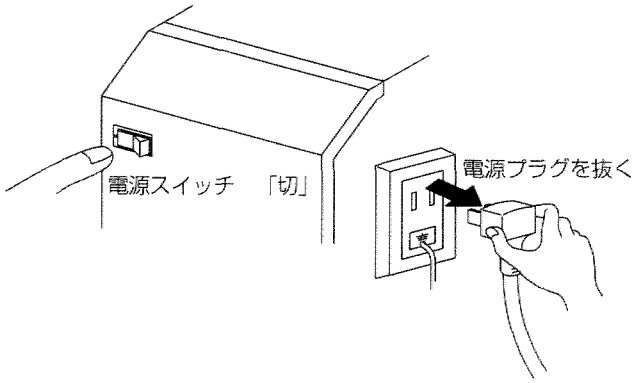
※掃除完了後にストレーナーは確実に取付け、6ページの「使用時のご注意」に従って給水し、水漏れのないことを確認してください。



※ペンチを利用して取り外してください。

■水抜方法

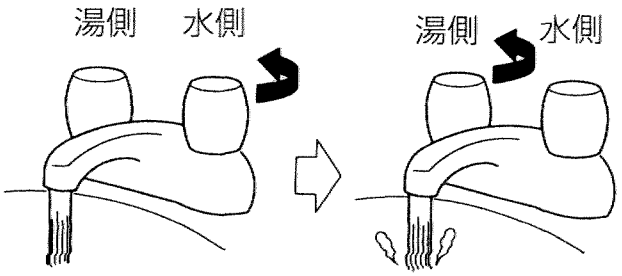
① 電源スイッチを「切」にして、電源プラグをコンセントから抜きます。



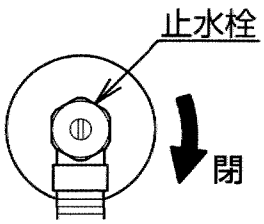
② 混合水栓の水側を開け、次に湯側を開けて、機器内のお湯を出し切ります。

⚠ 注意

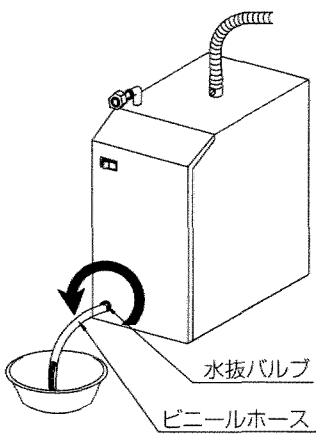
○ 必ず水と混合して湯を出してください。
※ 高温の湯によりヤケドの恐れがあります。



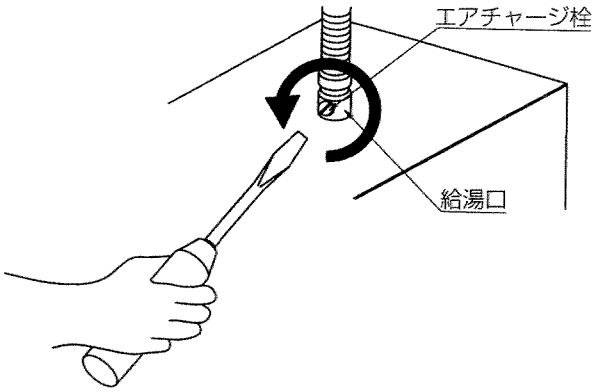
③ 止水栓を閉めます。



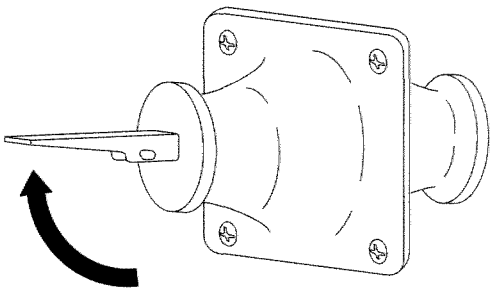
④ 付属のビニールホースを水抜バルブに差込み、バブルを左に2～3回程度回して水を抜きます。このとき、ホースの先端より排水されますので、容器等で受けます。



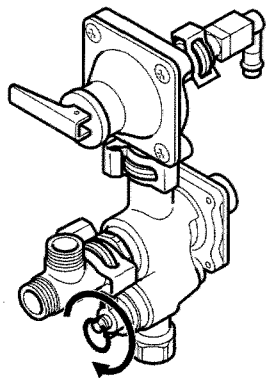
⑤ 排水しやすくするために、給湯口のエアチャージ栓を開けます。
※マイナスドライバーを利用して左へ2～3回転、回します。



⑥ 逃し弁のテストピンを立てます。



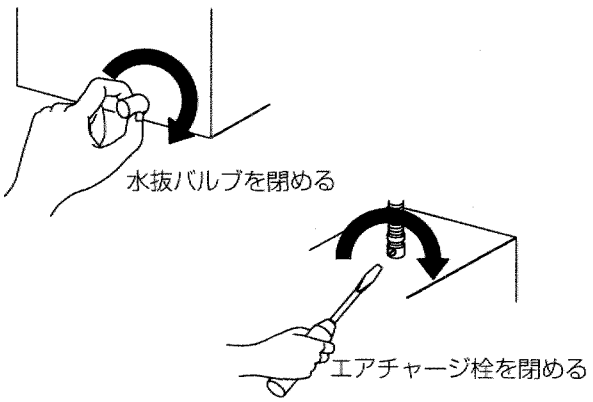
⑦ 減圧弁の水抜栓を、リングを右に回して開けます。
このとき、水抜栓より水栓給水管内部の水が排出されますので、容器等で受けてください。



⑧ 排水終了後は水抜バルブとエアチャージ栓を閉めます。

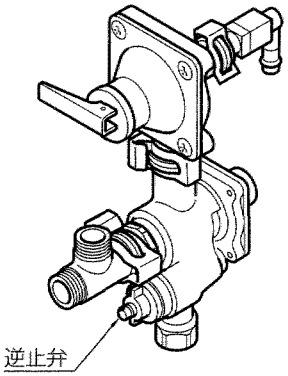
⚠ 注意

○ 水抜バルブとエアチャージ栓は確実に閉めてから使用してください。
※水漏れの恐れがあります。



○ 機器を再利用する場合は、6ページの「お使いになる前に確認してください」にしたがってください。

■定期的な部品交換のお願い



給水用具（逆流防止装置）を内蔵しております機器は、安全・快適にお使い頂くために、社団法人日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に基づき、3～5年に1回程度の点検を受けることをおすすめします（有料）。
点検はINAXメンテナンスにご依頼ください。

■故障かな？と思ったら

⚠警告

○ 修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。
※火災や感電の原因になります。

こんなときは	調べるところ	処置方法
お湯にならない	停電していませんか？	停電していないか確認してください。
	ご家庭のブレーカーが切れていませんか？	ブレーカーを入れてください。
	電源プラグは確実に差し込まれていますか？	電源プラグを確実に差込んでください。
	機器の電源スイッチが「切」になっていませんか？	電源スイッチを「入」にしてください。 →8ページ「ご使用方法」参照
お湯や水が少ししかでない	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	ストレーナーにゴミがつまっていませんか？	ストレーナーを掃除してください。 →11ページ「おそうじ方法」参照
	断水していませんか？	断水の確認をしてください。
漏水している	配管接続部から漏水していませんか？	接続部を締め直してください。
	本体部から漏水していませんか？	止水栓を閉め、（株）INAXメンテナンスに処置を相談してください。
お湯が汚れている	タンク内が汚れていませんか？	タンク内を掃除してください。 →11ページ「おそうじ方法」参照

■次のような場合は故障ではありません

こんなときは	理　由
機器から音がする。	わきあがり近くになると、機器からお湯がわいている音がします。
過圧逃し弁からポタポタと水がでる。	タンク内の水が湯になるときに膨張するため、タンク内が高圧にならないように過圧逃し弁が作動しています。 15℃→85℃のわきあげで約300mlの膨張水が出ます。
水栓金具の水側を開けたとき、温かい水が出る。	タンク内をわきあげるときに、水に熱が少し伝わるためです。
通電表示灯が消えている。	タンク内の水がわきあがると、通電表示灯は消灯します。 お湯を使ってタンク内の温度が低くなると、ヒーターに通電し、通電表示灯が点灯します。
お湯の温度が低くなる。	お湯の使用量が多かったためと考えられます。 →8ページ「給湯方法」のワンポイント参照

※上記処置で故障が直らない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、取扱店または当社支社、お客さま相談センター、（株）INAXメンテナンスへご相談ください。
（連絡先は16ページに記載してあります）

■アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

商品が故障したら、14ページの「故障かな？と思ったら」を参照してください。

■保証書をご覧ください

- 本製品の保証期間は**お取付日から2年間**です。
- この取扱説明書の最後のページが保証書になっています。お取付日、取扱店名などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼されるとき

●保証期間中は
・修理に際しては、保証書をご提示ください。
・保証書の規定にしたがって修理させていただきます。
●保証期間が過ぎているときは
・修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。
●修理料金は
・技術料+出張料+部品代で構成されています
●連絡していただきたい内容
1 ご住所・ご氏名・電話番号
2 商品名・品番・取付年月日
(機器本体をご覧ください)
3 故障内容・異常の状況できるだけ詳しく
4 訪問ご希望日・お宅までの道順

■故障修理の際の連絡先

ＩＮＡＸ商品アフターサービスのご用命は下記までご連絡ください。

修理のご依頼は

お求めの販売店やお近くの水道工事店、または
(株) ＩＮＡＸ　メンテナンス
0120-1794-11
受付時間　9:00～22:00（365日受付＆修理）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

■商品についてのお問合せ

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは

(株) ＩＮＡＸ　『お客さま相談センター』
TEL　0120-1794-00
受付時間　平日　9:00～19:00
土日・祝日10:00～18:00（夏季・年末年始の休みは除く）
FAX　0120-1794-30
ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp

■部品の保有期間について

・この機器の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後６年です。
この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■仕様

EHPN−H13N2、EHPN−H13N2−60

機種		EHPN-H13N2	EHPN-H13N2-60
標準出湯量（※）		約30L	約18L
外形寸法		幅190mm×奥行343mm×高さ345.5mm	
質量		本体7.3kg　（満水時20.3kg）	
電気定格	定格電圧	単相100V　50／60Hz	
	消費電力	450W	
タンク	容量	13L	
	材質	特殊ステンレス鋼板（SUS444）	
沸き上がり温度		約85℃	約60℃
沸き上がり時間		約170分（15℃→85℃）	約110分（15℃→65℃）
発熱体	構造	シーズヒーター	
	容量	450W	
自動温度調節器	構造	バイメタル方式（自動復帰式）	
	設定温度	OFF：約80℃　ON：約67℃	OFF：約60℃　ON：約50℃
温度過昇防止器	構造	バイメタル方式（手動復帰式）	
	設定温度	90±4℃	
断熱材		グラスロンウール　密度　40kg/m^3	

※水温15℃、出湯温度40℃、使用流量6L/minの標準条件で一度に使用できる湯量です。

■特定電気用品の適合性検査証明

本製品は、電気用品安全法第9条の規定に基づき、特定電気用品の適合性検査証明を受けています。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。
下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名 または 品番 小型電気温水器（先止め式）EHPN-H13N2、EHPN-H13N2-60		
保証期間 取付日より 2 ヶ年	無効	取付日 年　月　日
お客さま　おなまえ		様
おところ		おでんわ (　　)　-

無料修理規定（保証規定）

1. 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書きに従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「取扱説明書」掲載の、もよりの当社支社などにご相談ください。
4. 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
   （1）取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きによらないでご使用になった場合の故障及び損傷
   （2）不当な修理、又は改造をおこなったことが原因で生じた故障及び損傷
   （3）工事説明書に指示する方法以外の工事又は取付けが原因で生じた故障及び損傷
   （4）掃除・維持管理上の不備による汚れ・さび・排水のつまり等の不具合
   （5）火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害、気象条件及び環境条件による現象（凍害・結露等）、異常水圧、異常電磁波、塩害や異常電圧による故障及び損傷
   （6）お買いあげ・引き渡し後の設置場所の移動、及びそれに伴う落下等による故障及び損傷
   （7）消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
   （8）温泉水・中水・飲料不可な井戸水等の使用による故障及び損傷
   （9）建築躯体（強度不足・ゆがみ等）及び関連設備工事に起因する故障及び損傷
   (10) 指定外の電源（電圧・周波数）の使用による故障及び損傷
   (11) 本書の提示がない場合
   (12) 本書に取付日・お客さまのおなまえ・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
   (13) 一般家庭用以外（例えば業務上の長時間使用、車輌、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷
   (14) 掃除等の点検を定期的に行なわなかった場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店またはもよりの当社支社・営業所にお問い合わせください。

修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 ヶ年です。

年月日	損傷と処置	サービス担当者

株式会社 INAX
愛知県常滑市鯉江本町　〒479-8585
TEL:(0569)35-2700(代表)

取扱店（店名・住所・TEL）

株式会社INAX

●ショールームのご案内

札幌 ―011-271-1710	仙台 ―022-265-1710	盛岡 ―019-659-1714	青森 ―017-774-2345
郡山 ―024-922-7503	銀座 ―03-5250-6560	新宿L21―03-3340-1700	立川 ―042-538-1934
甲府 ―055-237-1763	横浜 ―045-662-1401	藤沢 ―0466-89-1794	千葉 ―043-222-1701
水戸 ―029-227-1718	さいたま―048-651-1791	川越 ―049-238-7560	宇都宮 ―028-634-2133
高崎 ―027-364-1794	新潟 ―025-280-9701	長野 ―026-252-6200	松本 ―0263-85-2500
名古屋 ―052-201-1715	岡崎 ―0564-58-1794	岐阜 ―058-276-1711	津 ―059-226-1715
静岡 ―054-238-1773	浜松 ―053-411-1794	金沢 ―076-262-1701	富山 ―076-421-1734
福井 ―0776-57-1785	大阪 ―06-6539-3111	箕面 ―072-725-1741	神戸 ―078-361-6680
姫路 ―0792-25-1760	京都 ―075-231-1716	高松 ―087-815-3388	徳島 ―088-664-5503
松山 ―089-931-5730	高知 ―088-878-1790	広島 ―082-850-3919	岡山 ―086-242-1794
山口 ―083-920-1710	福岡 ―092-471-1700	長崎 ―0957-27-2710	熊本 ―096-334-1894
大分 ―097-568-3417	宮崎 ―0985-23-1794	鹿児島―099-263-1882	

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせは

(株) INAX「お客さま相談センター」

TEL 0120-1794-00

FAX 0120-1794-30

受付時間　平日　9:00～19:00

土日・祝日10:00～18:00(夏季、年末年始の休みは除く)

修理のご依頼は(本文の「アフターサービスについて」をお読みください)

お求めの取扱店または

(株) INAXメンテナンス (365日受付&修理)

TEL 0120-1794-11　受付時間　9:00～22:00

FAX 0120-1794-56

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

INAXインターネット・ホームページ・アドレス　http://www.inax.co.jp/

GEH-0033 (05040)